

注3

大学番号：私218

[平成28年度設置]

計画の区分：大学の設置

注1

届出

愛知淑徳大学 グローバル・コミュニケーション学部
グローバル・コミュニケーション学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 愛知淑徳学園
平成28年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

事務局 総務事務室長 キタノ 北野 エツコ 悦子

電話番号 0561-62-4111（代）

（夜間） 0561-62-4111

F A X 0561-63-1977

e-mail soumu@asu.aasa.ac.jp

- (注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。
- 2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。
設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、現在の名称を記載してください。
- 例) 〇〇大学 △△学部 □□学科
(□□学部(平成◇◇年度より学科名称変更))
- 表題は「計画の区分」に従い、記入してください。
- 例)
- ・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
 - ・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
 - ・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
 - ・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
 - ・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」
- 3 大学番号の欄については、平成28年3月30日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書等の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

グローバル・コミュニケーション学部

＜グローバル・コミュニケーション学科＞	ページ
1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	14
4. 既設大学等の状況	15
5. 教員組織の状況	17
6. 留意事項等に対する履行状況等	32
7. その他全般的事項	33

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 愛知淑徳学園

(2) 大学名

愛知淑徳大学

(3) 大学の位置

〒464-8671

愛知県名古屋市千種区桜が丘23 (〒480-1197 長久手市片平二丁目9)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(コバヤシ モトフミ) 小林 素文 (平成3年4月)		
学長	(シマダ シュウゾウ) 島田 修三 (平成23年4月)		
グローバル・コミュニケーション学部長	ゴシマ コウイチ 五島 幸一 (平成28年4月)		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成26年度に報告済の内容 → (26)

平成28年度に報告する内容 → (28)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお, 課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は, 法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は, 平成25年度開設の4年制の学科の場合(平成28年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科 学士 (グローバル・コミュニケーション)	4年	60人	— 年次人	240人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は, 「備考」にその旨記載してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	対象年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	60人	—人	()	()	()	()	()	()	()	()	1.10倍	
志願者数	904	—	()	()	()	()	()	()	()	()		
受験者数	893	—	()	()	()	()	()	()	()	()		
合格者数	173	—	()	()	()	()	()	()	()	()		
B 入学者数	66	—	()	()	()	()	()	()	()	()		
入学定員超過率 B/A	1.10											

- (注) ・ 数字は, 平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
 ・ ()内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (())書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ []内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「—」を記入してください。
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「—」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点以下第2位まで**記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[-] (-) 66	[-] (-) -	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
2年次	/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
3年次	/		/		[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	
4年次	/		/		/		[] ()	[] ()	
計	[-] (-) 66	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	[] ()	

- (注) ・ 数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ []内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成28年度 入学者	66 人	0 人	平成28年度	0 人	0 人		0.0 %
			平成29年度	人	人		
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成29年度 入学者	人	人	平成29年度	人	人		%
			平成30年度	人	人		
			平成31年度	人	人		
平成30年度 入学者	人	人	平成30年度	人	人		%
			平成31年度	人	人		
平成31年度 入学者	人	人	平成31年度	人	人		%
合 計	66 人	0 人					0.0 %

(注)・数字は、平成28年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成28年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
 (記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Human Communication	Introduction to Communication	1前・後		2		1						
	Interpersonal Communication	1前・後		2								兼2
	Language Behavior	2後		2		1						
	Nonverbal Communication	2後		2								兼1
	Digital Communication	2後		2		1						
	Introduction to Linguistics	2後		2		1						
	Morphology	2後		2								兼1
	Persuasion	3前		2		1						
	Advertising and Communciation	3前		2		1						
	Conflict Management and Negotiation	3後		2		1						
	Media Literacy	3後		2		1						
	Syntax	3前		2								兼1
	Semantics	3前		2								兼1
	Language Acquisition	3後		2								兼1
	Applied Linguistics	3後		2					1			
Sociolinguistics	3後		2								兼1	
Japanology	Japanese Popular Culture	1前・後		2		1						
	Central Japan	1後		1		1			2			兼1 兼2 教育効果を考慮し教員追加(28)
	Traditional Arts in Japan	1後		1		1			2			兼1 兼2 教育効果を考慮し教員追加(28)
	Japanese Culture	2前		2								兼1
	Japanese Performing Arts	2後		2								兼1
	Introduction to Social Media	2前		2		1						
	Gender and Communication	2後		2		1						
	Comparative Education	3前		2								兼1
	Groups and Society	3前		2		1						
	Political Rhetoric	3後		2		1						
Multiculturalism in Japan	3後		2						1			
Global Awareness	Introduction to Global Issues	1前・後		2		1						
	Communication in Communities	1前・後		2		1						
	American Studies	1前		2								兼1
	Asian Studies	1前		2								兼1
	Australian Studies	1後		2				1				
	British Studies	1後		2								兼1
	Polynesian Studies	1後		2				1				
American Literature	2前		1								兼1	

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Core Subjects	Global Awareness	English Literature	2前	1								兼1
		Careers in the Global Age	2後	1		1						
		Global Economy	2後	2								兼1
		Global Business	3前	2								兼1
		Gender and Society	3前	2								兼1
		Health and Education	3後	2					1			
		Business Simulation	3後	2		1						
		Organizational Behavior	3後	2		1						
		Intercultural Communication	3前	2								兼1
		Media and Society	4前	2		1						
Skill Subjects	English Language Skills	English Skills I (Grammar)	1前	2				1				
		English Skills II (Reading)	1前	2				1				
		English Skills III (Paragraph Writing)	1後	2				1				
		English Skills IV (Academic Writing)	1後	2				1				
		Readings in Global Communication	2前	2						2		
		Readings in Human Communication I	2後	2						1		
		Readings in Human Communication II	2後	2						1		
		Readings in Japanology I	2後	2						1		
		Readings in Japanology II	2後	2						1		
		Readings in Global Awareness I	2後	2						1		
		Readings in Global Awareness II	2後	2						1		
		Journal Writing	2前	2					2			
		Descriptive Writing	2後	2					1			
		TOEFL I (Listening and Reading)	2後	2								兼1
		TOEFL II (Speaking and Writing)	3前	2								兼1
		Business Writing	3前	2					1			
		Academic Writing	3後	2								兼1
		Writing Lab I	4前	2						3		兼1
	Writing Lab II	4後	2						3		兼1	
	English for Graduate study	4前	2						1			
English Communication Skills	Basic Pronunciation Training	1前	2			1						
	Communication Skills I (Interaction)	1前	2					1				
	Communication Skills II (Listening)	1前	2					1				
	Communication Skills III (Presentation)	1後	2					1				
	Communication Skills IV (Debate)	1後	2					1				
	Introduction to Translation and Interpretation	2後	2								兼2	
	Advanced Pronunciation Training	1後	2			1						
	Dramatic Reading	2前	2								兼1	
	Presentation I	3前	2								兼2	

科目 区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
Skill Subjects	English Communication Skills	Presentation II	3前	2								兼2
		Debate I	3前	2		1						
		Debate II	3後	2		1						
		Translation Practice I	3前	2					1			
		Translation Practice II	3後	2					1			
		Interpretation Practice I	3前	2					1			
		Interpretation Practice II	3後	2					1			
	Research Skills	New Student Seminar	1前	2			4 3			2		教育効果を考慮し教員追加(28)
		Academic Skills I (Basic)	1前	2					1			
		Academic Skills II (Research)	1前	2					1			
		Academic Skills III (Thinking)	1後	2					1			
		Academic Skills IV (Reporting)	1後	2					1			
		Seminar 1	2前	1			6					
		Seminar 2	2後	1			6					
		Seminar 3	2後	1			6					
		Seminar 4	3前	1			6					
		Seminar 5	3前	1			6					
		Seminar 6	3後	1			6					
		Seminar 7	3後	1			6					
		Research Design	3前		2					1		
Data Analysis	3前		2		1							
Text Analysis	3後		2		1							
Seminar 8	4前	1			6							
Seminar 9	4前	1			6							
Seminar 10	4後	1			6							
Seminar 11	4後	1			6							
Active Learning	Intercultural Training	2前	2			1						
	Study Abroad	2前	12			1						
	Internship Abroad (Tourism)	2・3・4 前・後	2			1						
	Internship Abroad (Business)	2・3・4 前・後	2			1						
	Internship Abroad (NPO)	2・3・4 前・後	2			1						

<全学共通履修科目>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
教養教育科目	基幹科目	違いを共に生きる・ライフデザイン	1前	2							兼2	教育効果を考慮し科目形態変更(28)	
		違いを共に生きる	1前	1							兼2		
		ライフデザイン	1前	1							兼2		
	違いを共に生きる	ジェンダーと社会	1前・後		2							兼2	教育効果を考慮し配当学期変更(28)
		女性学・男性学	1前・後 1前		2							兼1	
		比較文化	1前 1前・後		2							兼2	
		東アジアの生活と文化	1前・後		2							兼1	
		国際交流	1後		2							兼1	
		手話・点字	1前・後		2							兼1	
		生涯学習	1後		2							兼1	
	歴史と文化	日本の歴史	1前・後		2							兼1	教育効果を考慮し科目を追加(28)
		伝統芸能	1後		2							兼1	
		書道	1前・後		2							兼1	
		映像文化	1前・後		2							兼1	
	環境と自然	数学の世界	1前・後		2							兼1	教育効果を考慮し科目を追加(28)
		生き物の世界	1前・後		2							兼3 兼1	
		生命の科学	1前・後		2							兼1	
		食品の科学	1前・後		2							兼1	
		生活の化学	1後		2							兼1	
		環境の保護	1後		2							兼1	
	社会の仕組み	日本国憲法	1前・後		2							兼1	
		入門法律学	1前・後		2							兼1	
		入門心理学	1前・後		2							兼2	
		入門文化人類学	1前・後		2							兼1	
	キャリアの形成	現代のマナー	1前・後		2							兼2	
		キャリアの形成	1前・後		2							兼3	
	健康と運動	ライフサイクルと健康	1後		2							兼1	
メンタルヘルス		1前・後		2							兼1		
健康とくすり		1前・後		2							兼1		
スポーツと文化		1前・後		2							兼1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手			
スポーツ科目	スポーツ科学	1前		2							兼3		
	健康と運動	1後		2							兼3		
	スポーツ特殊講座	1前		2							兼2		
日本語表現科目	日本語表現T1	1前・後	2								兼5		
	日本語表現T2	1後	2								兼2		
	日本語表現A1(ライティング)	2・3前・後	2								兼1		
	日本語表現A2(スピーキング)	2・3前・後	2								兼1 兼2	学部の都合により担当者教減(28)	
	日本語表現A3(リーディング)	2・3前・後	2								兼1		
	日本語表現B1(ライティング)	2・3前・後	2								兼1		
	日本語表現B2(スピーキング)	2・3前・後	2								兼1		
	日本語表現C1(ライティング)	2・3前・後	2								兼1		
日本語表現C2(スピーキング)	2・3前・後	2								兼1			
言語活用科目〔英語〕	基礎力養成	Basic English 1	1前・後	2							兼8 兼7	教育効果を考慮し教員追加(28)	
		Basic English 2	1前・後	2							兼7 兼8	学部の都合により担当者教減(28)	
		English 1(Listening)	1・2・3・4前・後	2							兼8 兼5	教育効果を考慮し教員追加(28)	
		English 2(Reading)	1・2・3・4前・後	2							兼11		
		English 3(TOEIC 1)	1・2・3・4前・後	2							兼8 兼11	学部の都合により担当者教減(28)	
		English 4(Speaking 1)	1・2・3・4前・後	2							兼6 兼8	学部の都合により担当者教減(28)	
		English 5(TOEIC 2)	1・2・3・4前・後	2							兼9 兼11	学部の都合により担当者教減(28)	
	English 6(Speaking 2)	1・2・3・4前・後	2							兼6 兼8	学部の都合により担当者教減(28)		
	対話力養成	TOEIC Training I a(Listening & Reading)	1・2・3・4前	2								兼4 兼3	教育効果を考慮し教員追加(28)
		TOEIC Training I b(Listening & Reading)	1・2・3・4後	2								兼5 兼4	教育効果を考慮し教員追加(28)
		TOEIC Training I c(Listening & Reading)	1・2・3・4前	2								兼3	
		TOEIC Training I d(Listening & Reading)	1・2・3・4後	2								兼2 兼3	学部の都合により担当者教減(28)
		TOEIC Training II a(Speaking & Writing)	1・2・3・4前	2								兼1	
		TOEIC Training II b(Speaking & Writing)	1・2・3・4後	2								兼1	
TOEIC Training II c(Speaking & Writing)		1・2・3・4前	2								兼1		
TOEIC Training II d(Speaking & Writing)	1・2・3・4後	2								兼1			
Advanced English I a	1・2・3・4前	2								兼1			
Advanced English I b	1・2・3・4後	2								兼1			
Advanced English II a	1・2・3・4前	2								兼2			
Advanced English II b	1・2・3・4後	2								兼2			
Introduction to English	1前・後	2								兼6 兼4	教育効果を考慮し教員追加(28)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
言語活用科目 「中国語」	中国語読解1A	1・2前・後		2							兼3	学部の都合により担当者 教減(28)
	中国語会話1A	1・2前・後		2							兼2 兼3	
	中国語読解2	1・2前・後		2							兼2 兼3	
	中国語会話2	1・2前・後		2							兼2	
	HSK2級対策講座	1・2前・後		2							兼6 兼5	
	中国語読解3	2・3前・後		2							兼3	
	中国語会話3	2・3前・後		2							兼3	
	HSK3級対策講座	2・3前・後		2							兼3	
	HSK3級実践トレーニング	2・3前・後		2							兼1	
	中国語読解4	2・3後		2							兼1	
	中国語会話4	2・3後		2							兼1	
	HSK4級対策講座	2・3前・後		2							兼3	
	HSK4級実践トレーニング	2・3前・後		2							兼3	
	HSK5級対策講座	2・3前・後		2							兼2	
HSK5級実践トレーニング	2・3前・後		2							兼2		
言語活用科目 「韓国・朝鮮語」	韓国・朝鮮語入門	1・2・3・4 前・後		4							兼2	教育効果を考慮し教員追加(28)
	韓国・朝鮮語読解1	1・2・3・4 前・後		2							兼4	
	韓国・朝鮮語会話1	1・2・3・4 前・後		2							兼4	
	韓国語能力試験対策1	1・2・3・4 前・後		2							兼3 兼2	
	韓国・朝鮮語読解2	1・2・3・4 前・後		2							兼3	
	韓国・朝鮮語会話2	1・2・3・4 前・後		2							兼4 兼3	
	韓国語能力試験対策2	1・2・3・4 前・後		2							兼3	
	韓国・朝鮮語読解3	1・2・3・4 前・後		2							兼3 兼2	
	韓国・朝鮮語会話3	1・2・3・4 前・後		2							兼3	
韓国語能力試験対策3	1・2・3・4 前・後		2							兼2		
言語活用科目 「初めての外国語」	初めての外国語1(ドイツ語)	1前・後		2							兼1	
	初めての外国語2(フランス語)	1前・後		2							兼2	
	初めての外国語3(ロシア語)	1前・後		2							兼2	
	初めての外国語4(スペイン語)	1前・後		2							兼1	
	初めての外国語5(イタリア語)	1前・後		2							兼1	
	初めての外国語6(ポルトガル語)	1前・後		2							兼1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
コンピュータ活用科目	基礎 コンピュータリテラシー I	1前		2							兼1	
	コンピュータリテラシー II	1前・後		2							兼1	
	応用 ネットワークリテラシー	1前・後		2							兼2 兼3	学部の都合により担当者 教減(28)
	プログラミング I (Visual Basic)	1後		2							兼1 兼2	学部の都合により担当者 教減(28)
	資格支援 ITパスポート対策講座 I	1前・後		2							兼1	
	ITパスポート対策講座 II	1前・後		2							兼1	
	基本情報技術者対策講座 I	2前・後		2							兼1	
	基本情報技術者対策講座 II	2前・後		2							兼1	
	基本情報技術者対策講座 III	2前・後		1							兼1	
	ウェブデザイン技能検定対策講座	2前・後		2							兼1	
会計教育科目	初級簿記(3級程度) * 基礎総合	1前・後		4							兼4	
	中級簿記(2級程度)A * 商業簿記	1・2前・後		4							兼4	
	中級簿記(2級程度)B * 工業簿記	1・2前・後		4							兼4	
	中級簿記(2級程度)C * 実践(試験直前対策)	1・2後		2							兼4	
	上級簿記(1級程度)A * 商業簿記・会計学①	1・2前		4							兼4	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	上級簿記(1級程度)A * 商業簿記・会計学1	1・2前		4							兼4	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	上級簿記(1級程度)B * 商業簿記・会計学②	1・2前		4							兼4	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	上級簿記(1級程度)B * 商業簿記・会計学2	1・2前		4							兼4	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	上級簿記(1級程度)C * 工業簿記・原価計算①	1・2前		4							兼4	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	上級簿記(1級程度)C * 工業簿記・原価計算1	1・2前		4							兼4	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	上級簿記(1級程度)D * 工業簿記・原価計算②	1・2前		4							兼4	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	上級簿記(1級程度)D * 工業簿記・原価計算2	1・2前		4							兼4	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
上級簿記(1級程度)E * 実践(試験直前対策)	1・2後		4							兼4		
初級簿記演習	1・2前・後		2							兼1		
中級簿記演習A * 商業簿記	1・2前		2							兼4		
中級簿記演習B * 工業簿記	1・2前		2							兼4		
他学部他学科開放科目 日本語教育科目	日本語教育史	2後 2・3後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年 次変更(28)
	日本語教育入門	1前・後 1後		2							兼2 兼1	教育効果を考慮し配当学 期変更(28)
	日本語教授法1 日本語教授法I	2後		2							兼1	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	日本語教授法2 日本語教授法II	2・3前 2前		2							兼1	履修者にわかりやすいよう に科目名変更及び教育 効果を考慮し配当年次変 更(28)
	日本語教授法3 日本語教授法III	3前		2							兼1	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	日本語学1 日本語学I	2前		2							兼1	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)
	日本語学2 日本語学II	2後		2							兼1	履修者にわかりやすいよう に科目名変更(28)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
国際交流センター科目	英語海外セミナーⅠ(米国)	1・2前		2							兼1	履修者にわかりやすいように科目名変更(28)
	英語海外セミナーⅡ(オーストラリア)	1・2後		2							兼1	履修者にわかりやすいように科目名変更(28)
	英語海外セミナーⅢ	1・2後		2							兼1	教育効果を考慮し科目を追加(28)
	米国NPOインターンシッププログラム	1・2後 2・3後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(28)
	中国語海外セミナーⅠ(中国)	1・2後		2							兼1	
	韓国・朝鮮語海外セミナーⅠ(韓国)	1・2前		2							兼1	
	Get Together and TalkⅠ	1・2前・後 2・3前・後		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(28)
	Get Together and TalkⅡ	1・2		2							兼1	今年度開講せず(28)
	TOEFL iBTトレーニングⅠ(Speaking & Writing)	2前 1・2前		2							兼1	教育効果を考慮し配当年次変更(28)
	TOEFL iBTトレーニングⅡ(Listening & Reading)	1・2後		2							兼1	
アクティブラーニング科目 体験教育科目	まちづくりマーケティング コミュニティ・サービスラーニング まちづくり	1後 1・2前		2							兼1	履修者にわかりやすいように科目名変更及び教育効果を考慮し配当年次・配当学期変更(28)
	コミュニティ・サービスラーニング 地域福祉	1・2後		2							兼1	2017年度新設予定科目に内容を統合する形での発展的解消(28)
	CCCキズナプロジェクトA コミュニティ・サービスラーニング 食と環境	2前・後 1・2前・後		2							兼1	履修者にわかりやすいように科目名変更及び教育効果を考慮し配当年次変更(28)
	CCCキズナプロジェクトB コミュニティ・サービスラーニング 多文化共生	2前・後 1・2前・後		2							兼2	履修者にわかりやすいように科目名変更及び教育効果を考慮し配当年次変更(28)
	コミュニティ・サービスラーニング 企業のCSR活動	1・2後		2							兼1	2017年度新設予定科目に内容を統合する形での発展的解消(28)
	障がい者支援ボランティア 障がい者支援ボランティア入門	1・2後		2							兼1	履修者にわかりやすいように科目名変更(28)
	ボランティア 入門ボランティア	1・2後 1・2前・後		2							兼1	履修者にわかりやすいように科目名変更及び教育効果を考慮し配当学期変更(28)
	CCCスタートアップ講座	1前		2							兼1	教育効果を考慮し科目を追加(28)
	企画立案の基礎	1前・後		2							兼1	教育効果を考慮し科目を追加(28)
	キャリアセンター科目	インターンシップ概論	2・3前・後		2							兼3
インターンシップ研修		2・3前・後		2							兼6	
海外インターンシップ		2・3前・後		2							兼2 兼1	教育効果を考慮し教員追加(28)
プロジェクト・ベース・ラーニング		2・3後		2							兼1	
キャリアに役立つ数学力(基礎)		1・2前・後		2							兼1	
キャリアに役立つ数学力(実践)		1・2前・後		2							兼1	
ビジネスの世界 新社会人の基礎		3後 4後		1 1							兼2 兼1	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可(届出)された大学等は設置認可(届出)時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。
- なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
- ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
- ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査予定年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
- ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
- ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 37	科目 210	科目 0	科目 247	科目 36 [△1]	科目 216 [6]	科目 0 [0]	科目 252 [5]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
 ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	コミュニティ・サービス ラーニング 地域福祉	2	1・2	一般	選択	福祉、CSR、まちづくりをテーマとする2017年度新設予定科目「CCCキズナプロジェクト」に内容を統合する形での発展的解消(28)
2	コミュニティ・サービス ラーニング 企業のCSR活動	2	1・2	一般	選択	福祉、CSR、まちづくりをテーマとする2017年度新設予定科目「CCCキズナプロジェクト」に内容を統合する形での発展的解消(28)

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止(教育課程から削除)した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

本科目の内容はより発展した内容で、平成29年度新設科目「CCCキズナプロジェクトA・B」に引き継がれるため、学生に不利益は生じないと考える。シラバスで廃止科目との関連性について明示し、学生にきちんと周知することで対応する予定である。(28)

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{0.00}$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位までを記入してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	愛知淑徳中学校 収容定員840名 基準面積20,204㎡愛知淑徳高 等学校 収容定員1,050名基準面積 28,986㎡			
	校 舎 敷 地	80,595㎡ 80,504㎡	1,207㎡	22,876㎡	104,678㎡ 104,587㎡				
	運 動 場 用 地	53,019㎡	0㎡	13,288㎡	66,307㎡				
	小 計	133,614㎡ 133,523㎡	1,207㎡	36,164㎡	170,985㎡ 170,894㎡				
	そ の 他	95,954㎡ 96,045㎡	0㎡	4,749㎡ 125㎡	100,703㎡ 96,170㎡				
	合 計	229,568㎡ 229,568㎡	1,207㎡	40,913㎡ 36,289㎡	271,688㎡ 267,064㎡				
(2) 校 舎	専 用	74,069㎡	0㎡	0㎡	74,069㎡	愛知淑徳中学校 収容定員840名 基準面積4,680㎡愛知淑徳高等 学校 収容定員1,050名基準面積 5,640㎡			
		(74,069㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(74,069㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	103室 102室	演 習 室 65室 59室	実 験 実 習 室 92室 93室	情 報 処 理 学 習 施 設 24室 26室 (補助職員 人)	語 学 学 習 施 設 27室 31室 (補助職員 人)	大学全体		
(4) 専任教員研究室	新設学部等の名称		室 数			当初予定していた個人研究室 の一部が合同研究室に変更に なったため(28)			
	グローバル・コミュニケーション学部		7 室 10 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体での共用分 機械・器具 4,102点 3,952点 標本 0点	
	グローバル・コ ミュニケーショ ン学部	102,053 [10,600] 101,900 [10,496] (101,900 [10,496]) (102,053 [10,600])	50 [40] (50 [40])	25 [25] (25 [25])	3,766 (3,766)	87 128 (128) (87)	0 (0)		
	計	102,053 [10,600] 101,900 [10,496] (101,900 [10,496]) (102,053 [10,600])	50 [40] (50 [40])	25 [25] (25 [25])	3,766 (3,766)	87 128 (128) (87)	0 (0)		
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数			大学全体		
		4,843㎡	651 644		513,722				
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要							
		5,709㎡ 6,002㎡	ト レ ー ニ ン グ ル ーム		屋 内 温 水 プ ール				
(8) 経 費 の 見 積 り 及 び 維 持 方 法 の 概 要	経 費 の 見 積 り	区 分	開 設 年 度	完 成 年 度	区 分	開 設 前 年 度	開 設 年 度	完 成 年 度	図書費には電子ジャーナル、 データベースの整備費（運用 コスト含む）を含む。 開設前年度の図書・設備購入 費は確定による(28)
		教員1人当り研究費等	480千円	480千円	図書購入費	2,000千円	2,071千円 900千円	900千円	
	共同研究費等	1,720千円 10,000千円	10,900千円	設備購入費	70,620千円 211,600千円	6,035千円 1,600千円	1,600千円	開設前年度の図書・設備購入 費は確定による(28)	
	学生1人当 り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次	開設年度の共同研究費・図 書・設備購入費は予算額確定 による(28)	
		1,420千円	1,220千円	1,220千円	1,220千円				
学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常経費補助金、資産運用収入、雑収入等							

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成28年5月1日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(28)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

4 既設大学等の状況

大 学 の 名 称	愛 知 淑 徳 大 学								備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又は称号	平均入学 定員 超過率	開設 年度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学部									
国文学科	4	100		400	学士 (文学)	1.25	昭和50年度	愛知県 長久手市 片平二丁目9	国文、英文学科 平成22年度より 収容定員増 80名→100名
英文学科	4	100		400	学士 (文学)	1.24	昭和50年度		
教育学科	4	100		400	学士 (文学)	1.23	平成19年度		
人間情報学部									
人間情報学科	4	200		800	学士 (人間情報)	1.22	平成22年度		
心理学部									
心理学科	4	180		720	学士 (心理学)	1.20	平成22年度		平成22年度より、 コミュニケーション学部 コミュニケーション学科 から名称変更
創造表現学部									
創造表現学科	4	300		300		1.19			平成28年度より、 メディアプロデュース学 部及び177メディア学 学科から名称変更
創作表現専攻	4	100		100	学士 (学術)	1.19	平成23年度		
メディアプロデュース専攻	4	130		130	学士 (学術)	1.20	平成23年度		
建築・インテリアデザイン専攻	4	70		70	学士 (学術)	1.31	平成23年度		
健康医療科学部									
医療貢献学科	4	80		320		1.09			
言語聴覚学専攻	4	40		160	学士 (健康医療科学)	1.08	平成22年度		
視覚科学専攻	4	40		160	学士 (健康医療科学)	1.11	平成22年度		
スポーツ・健康医科学科	4	120		480	学士 (健康医療科学)	1.24	平成22年度		
福祉貢献学部									
福祉貢献学科	4	120		480		1.21			
社会福祉専攻	4	70		280	学士 (福祉貢献)	1.28	平成22年度		
子ども福祉専攻	4	50		200	学士 (福祉貢献)	1.11	平成22年度		
交流文化学部									
交流文化学科	4	280		1,120	学士 (交流文化)	1.19	平成22年度	愛知県 名古屋市 千種区 桜が丘23	
ビジネス学部									
ビジネス学科	4	230		920	学士 (ビジネス)	1.19	平成18年度		ビジネス学部 平成22年度より 星が丘キャンパス へ移転
グローバル・コミュニケーション学部									
グローバル・コミュニケーション学科	4	60		60	学士 (グローバル・コミュニケーション)	1.10	平成23年度		
メディアプロデュース学部									
メディアプロデュース学科	4	—		—	学士 (学術)	—	平成22年度	愛知県 長久手市 片平二丁目9	平成28年度より 学生募集停止 メディアプロデュース学 部は平成28年度より 創造表現学部へ 名称変更
文学部									
図書館情報学科	4	—		—	学士 (文学)	—	昭和60年度		
現代社会学部									
現代社会学科	4	—		—	学士 (現代社会)	—	平成17年度		平成22年度より 学生募集停止
コミュニケーション学部									
コミュニケーション心理学科	4	—		—	学士 (コミュニケーション)	—	平成12年度		コミュニケーション心理学 科は平成22年度より 心理学部心理学科 へ名称変更
言語コミュニケーション学科	4	—		—		—	平成12年度		
医療福祉学部									
福祉貢献学科	4	—		—	学士 (医療福祉学)	—	平成18年度		医療福祉学部 平成22年度より 長久手キャンパス へ移転
医療貢献学科	4	—		—		—	平成18年度		
言語聴覚学専攻 視覚科学専攻	4 4	— —		— —		— —	平成18年度 平成18年度		
文化創造学部									
文化創造学科					学士 (文化創造)	—		愛知県 名古屋市 千種区 桜が丘23	
表現文化専攻	4	—		—		—	平成12年度		
多元文化専攻	4	—		—		—	平成12年度		

大学院文化創造研究科 文化創造専攻 (博士前期課程)	2	40	80	修士 (文学) 又は(図書館情報学) 又は(学術)	0.09 0.04	平成25年度	愛知県 長久手市 片平二丁目9	
文化創造専攻 (博士後期課程)	3	6	18	博士 (文学) 又は(図書館情報学) 又は(学術)	0.16	平成25年度		
大学院教育学研究科 発達教育専攻 (修士課程)	2	10	20	修士 (教育学)	0.10	平成22年度		
大学院心理医療科学研究科 心理医療科学専攻 (博士前期課程)	2	50	100	修士 (心理学) 又は(社会福祉学) 又は(言語聴覚学) 又は(視覚科学) 又は(健康科学)	0.22 0.32	平成25年度		
心理医療科学専攻 (博士後期課程)	3	9	27	博士 (心理学) 又は(社会福祉学) 又は(言語聴覚学) 又は(視覚科学) 又は(健康科学)	0.11	平成25年度		
大学院グローバルカルチャー・ コミュニケーション研究科 グローバルカルチャー・ コミュニケーション専攻 (博士前期課程)	2	45	90	修士 (学術)	0.06 0.04	平成20年度		
グローバルカルチャー・ コミュニケーション専攻 (博士後期課程)	3	8	24	博士 (学術)	0.04	平成20年度	愛知県 名古屋市中 千種区 桜が丘23	
大学院ビジネス研究科 ビジネス専攻 (博士前期課程)	2	20	40	修士 (学術)	0.02 0.00	平成17年度		
ビジネス専攻 (博士後期課程)	3	5	15	博士 (学術)	0.13	平成17年度		
大学院文学研究科 文学専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士 (文学)又は (図書館情報学)	—	平成20年度	愛知県 長久手市 片平二丁目9	平成25年度より 学生募集停止
文学専攻 (博士後期課程)	3	—	—	博士 (文学)又は (図書館情報学)	—	平成20年度		
大学院現代社会研究科 現代社会専攻 (博士前期課程)	2	—	—	修士 (学術)	—	平成11年度		
現代社会専攻 (博士後期課程)	3	—	—	博士 (学術)	—	平成14年度		

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)(A C対象学部等含む)について、それぞれの学校種ごとに、平成28年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに記入してください。
※「入学定員を定めている組織ごと」には、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ※なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている組織上の最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」)でも記載してください。
 - ・専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。
 - ・A C対象学部等についても必ず記入してください。
 - ・「平均入学定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点以下第2位まで(小数点以下第3位を切り捨て)を記入してください。
 - ・学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員・収容定員・平均入学定員超過率は「—」とし、「備考」に「平成〇〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授(学部長)	五島 幸一	平成28年4月	Language Behavior Introduction to Global Issues Media and Society New Student Seminar Seminar 1 Seminar 2 Seminar 3 Seminar 4 Seminar 5 Seminar 6 Seminar 7 Seminar 8 Seminar 9 Seminar 10 Seminar 11 Internship Abroad (Business)						
専	教授	渡辺 直登	平成28年4月	Communication in Communities Careers in the Global Age Business Simulation Organizational Behavior Data Analysis New Student Seminar Seminar 1 Seminar 2 Seminar 3 Seminar 4 Seminar 5 Seminar 6 Seminar 7 Seminar 8 Seminar 9 Seminar 10 Seminar 11						
専	教授	中郷 慶	平成28年4月	Introduction to Linguistics Basic Pronunciation Training Advanced Pronunciation Training New Student Seminar Seminar 1 Seminar 2 Seminar 3 Seminar 4 Seminar 5 Seminar 6 Seminar 7 Seminar 8 Seminar 9 Seminar 10 Seminar 11 Internship Abroad (NPO)	専	助教	伊藤 知子	平成28年4月	New Student Seminar	担当者変更(28)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	MOLDEN Danny	平成28年4月	Persuasion Groups and Society Political Rhetoric Debate I Debate II Seminar 1 Seminar 2 Seminar 3 Seminar 4 Seminar 5 Seminar 6 Seminar 7 Seminar 8 Seminar 9 Seminar 10 Seminar 11 Study Abroad						
専	教授	McGEE Jennifer	平成28年4月	Digital Communion Advertising and Communication Japanese Popular Culture Introduction to Social Media Gender and Communication Text Analysis Seminar 1 Seminar 2 Seminar 3 Seminar 4 Seminar 5 Seminar 6 Seminar 7 Seminar 8 Seminar 9 Seminar 10 Seminar 11						
専	教授	福本(中川) 明子	平成28年4月	Introduction to Communication Conflict Management and Negotiation Media Literacy Central Japan Traditional Arts in Japan New Student Seminar Seminar 1 Seminar 2 Seminar 3 Seminar 4 Seminar 5 Seminar 6 Seminar 7 Seminar 8 Seminar 9 Seminar 10 Seminar 11 Intercultural Training Internship Abroad(Tourism)						
専	講師	小林 憲一郎	平成28年4月	Journal Writing Descriptive Writing Writing Lab I Writing Lab II Academic Skills I (Basic) Academic Skills II (Research) Academic Skills III (Thinking) Academic Skills IV (Reporting)						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	講師	DICELLO Cheryl	平成28年4月	Applied Linguistics Polynesian Studies English Skills I (Grammar) English Skills II (Reading) English Skills III (Paragraph Writing) English Skills IV (Academic Writing) Journal Writing Writing Lab I Writing Lab II						
専	講師	GRONERT Michael	平成28年4月	Australian Studies Business Writing Writing Lab I Writing Lab II English for Graduate Study Communication Skills I (Interaction) Communication Skills II (Listening) Communication Skills III (Presentation) Communication Skills IV (Debate)	専	講師	小林 憲一郎	平成28年4月	Australian Studies	H28年3月 GRONERT Michael 講師就任辞退のため 担当者変更(28)
専	講師				専	講師	CARE Hywel	平成28年4月	Business Writing Writing Lab I Writing Lab II English for Graduate Study Communication Skills I (Interaction) Communication Skills II (Listening) Communication Skills III (Presentation) Communication Skills IV (Debate)	
専	助教	伊藤 知子	平成28年4月	Readings in Japanology I Readings in Japanology II Translation Practice I Translation Practice II Interpretation Practice I Interpretation Practice II						
専	助教	平田 亜紀	平成28年4月	Health and Education Readings in Global Communication Reading in Human Communication I Readings in Human Communication II Research Design						
専	助教	趙 師哲	平成28年4月	Multiculturalism in Japan Readings in Global Communication Reading in Global Awareness I Readings in Global Awareness II						
兼任	教授	太田 浩司	平成28年4月	Interpersonal Communication						
兼任	教授	樗木 勇作	平成30年4月	Syntax TOEFL iBTトレーニング I (Speaking & Writing) TOEFL iBTトレーニング II (Listening & Reading)						
兼任	教授	若山 真幸	平成30年4月	Semantics						
兼任	教授	宮田 Susanne	平成30年4月	Language Acquisition						
兼任	教授	真田 幸光	平成29年4月	Global Economy						
兼任	教授	石坂 綾子	平成29年4月	Global Business						
兼任	教授	渡辺 かよ子	平成30年4月	Comparative Education						
兼任	教授	曹 述燮	平成28年4月	韓国・朝鮮語読解1						
兼任	教授	山内 啓介	平成28年4月	日本語教育史 日本語教授法Ⅱ 日本語教授法Ⅲ 日本語学Ⅰ 日本語学Ⅱ	兼任	教授	山内 啓介	平成28年4月	日本語教授法2 日本語教授法3 日本語学1 日本語学2	科目名変更(28)
兼任	教授	大嶽 浩	平成28年4月	日本国憲法						
兼任	教授	BUI CHI TRUNG	平成28年4月	国際交流						
兼任	教授	杜 英起	平成28年4月	中国語会話1A 中国語会話2	兼任	教授	杜 英起	平成28年4月	中国語会話1A	担当科目削除(28)
					兼任	講師	華 イ	平成28年4月	中国語会話2	担当者変更(28)

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	松田 秀子	平成28年4月	スポーツ特殊講座						
兼任	教授	鶴原 香代子	平成28年4月	スポーツ科学 健康と運動 スポーツ特殊講座						
兼任	教授	上原 衛	平成28年4月	インターンシップ概論 インターンシップ研修						
兼任	教授	馮(杜) 富榮	平成28年4月	HSK2級対策講座						
兼任	教授	楊(南)衛平(陽平)	平成28年4月	東アジアの生活と文化						
兼任	教授	藤井 真湖	平成28年4月	入門文化人類学						
兼任	教授	三浦 克人	平成28年4月	初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原価計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原価計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記 インターンシップ研修 ビジネスの世界						
兼任	教授	浅井 敬一朗	平成28年4月	初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原価計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原価計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記 ビジネスの世界						
兼任	教授	杉本 一直	平成28年4月	初めての外国語3(ロシア語)						
兼任	教授	石川 雅之	平成28年4月	初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原価計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原価計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	若松 孝司	平成28年4月	インターンシップ研修						
兼任	教授	親松 和浩	平成28年4月	コンピュータリテラシーⅠ コンピュータリテラシーⅡ ITパスポート対策講座Ⅰ ITパスポート対策講座Ⅱ	兼任	教授	吉崎 一人	平成28年4月	コンピュータリテラシーⅠ コンピュータリテラシーⅡ ITパスポート対策講座Ⅰ ITパスポート対策講座Ⅱ	担当者変更(28)
兼任	准教授	二村 慎一	平成29年4月	Morphology						
兼任	准教授	CHARLEBOIS Justin	平成30年4月	Sociolinguistics Gender and Society English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)	兼任	講師	CHARLEBOIS Justin	平成28年4月	English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)	担当科目削除(28)
兼任	准教授	清水 ヘアトリックス	平成28年4月	初めての外国語2(フランス語)						
兼任	准教授	小島 祥美	平成28年4月	コミュニティ・サービスラーニング まちづくり	兼任	教授	大塚 英揮	平成28年4月	まちづくりマーケティング	科目名変更(28) 担当者変更(28)
兼任	准教授	門間 博	平成28年4月	スポーツと文化 健康と運動 スポーツ科学						
兼任	准教授	竹内 瑞穂	平成28年4月	日本語表現A3(リーディング)						
兼任	講師	宋 蔚	平成28年4月	Basic English 1 Basic English 2 English 5(TOEIC 2) Introduction to English English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1)						
兼任	講師	董 梅香	平成28年4月	HSK3級対策講座 HSK3級実践トレーニング HSK4級対策講座 HSK4級実践トレーニング HSK5級対策講座 HSK5級実践トレーニング 中国語海外セミナーⅠ(中国)						
兼任	講師	陸 心芬	平成28年4月	韓国・朝鮮語読解1 韓国・朝鮮語読解2 韓国・朝鮮語海外セミナーⅠ(韓国)	兼任	講師	呉 恩英	平成28年4月	韓国・朝鮮語海外セミナーⅠ(韓国)	担当者変更(28)
兼任	講師	呉 恩英	平成28年4月	韓国・朝鮮語会話1 韓国・朝鮮語会話3	兼任	講師	金 美淑	平成28年4月	韓国・朝鮮語会話3	担当者変更(28)
兼任	講師	森 洵太	平成28年4月	初級簿記(3級程度)*基礎総合 中級簿記(2級程度)A*商業簿記 中級簿記(2級程度)B*工業簿記 中級簿記(2級程度)C*実践(試験直前対策) 上級簿記(1級程度)A*商業簿記・会計学① 上級簿記(1級程度)B*商業簿記・会計学② 上級簿記(1級程度)C*工業簿記・原価計算① 上級簿記(1級程度)D*工業簿記・原価計算② 上級簿記(1級程度)E*実践(試験直前対策) 初級簿記演習 中級簿記演習A*商業簿記 中級簿記演習B*工業簿記						

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	河口 和子	平成28年4月	Introduction to English Basic English 2 English 2(Reading) English 3(TOEIC 1)						
兼任	講師	荒木 弘子	平成28年4月	日本語表現T1 日本語表現T2						
兼任	講師	山田(荒川)幸代	平成28年4月	Basic English 1 English 5(TOEIC 2) English 1(Listening) English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) Introduction to English	兼任	講師	山田(磯部)久美子	平成28年4月	Introduction to English	担当者変更(28)
兼任	講師	玉田 貴裕	平成28年4月	Basic English 1 Basic English 2 English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2) Introduction to English						
兼任	講師	松永 薫	平成28年4月	TOEIC Training I b (Listening & Reading) TOEIC Training I c (Listening & Reading) TOEIC Training I d (Listening & Reading)	兼任	講師	松永 薫	平成28年4月	TOEIC Training I d (Listening & Reading)	担当科目削除(28)
兼任	助教	森下 佳南	平成29年4月	Japanese Culture 米国NPOインターンシッププログラム						
兼任	助教	井戸 智子	平成28年4月	違いを共に生きる ライフデザイン インターンシップ概論 インターンシップ研修 キャリアに役立つ数学力(基礎) キャリアに役立つ数学力(実践) キャリアの形成	兼任	助教	井戸 智子	平成28年4月	違いを共に生きる・ライフデザイン	科目名変更(28)
兼任	助教	高橋 篤史	平成28年4月	ライフサイクルと健康						
兼任	助教	小早川 真衣子	平成28年5月	コミュニティ・サービスマーケティング 食と環境	兼任	助教	小早川 真衣子	平成28年4月	CCCキズナプロジェクトA	科目名変更(28)
兼任	助教	下地 信也	平成28年4月	インターンシップ研修 プロジェクト・ベースト・ラーニング						
兼任	助教	山林 伸江	平成28年4月	Central Japan Traditional Arts in Japan 違いを共に生きる ライフデザイン 英語海外セミナー I (米国) 英語海外セミナー II (オーストラリア) Get Together and Talk I	兼任	助教	金治(細川)宏	平成28年4月	違いを共に生きる・ライフデザイン	科目名変更(28) 担当者変更(28)
兼任	助教	山林 伸江	平成28年4月	英語海外セミナー I (米国) 英語海外セミナー II (オーストラリア) Get Together and Talk I	兼任	助教	山林 伸江	平成28年4月	英語海外セミナー I 英語海外セミナー II	科目名変更(28)
兼任	助教	宮腰 宏美	平成28年4月	Central Japan Traditional Arts in Japan	専	助教	伊藤 知子	平成28年4月	Central Japan Traditional Arts in Japan	担当者変更(28)
兼任	助教	金治(細川)宏	平成28年4月	コミュニティ・サービスマーケティング 多文化共生	兼任	助教	金治(細川)宏	平成28年4月	CCCキズナプロジェクトB	科目名変更(28)
兼任	講師	高井 次郎	平成28年4月	Interpersonal Communication Intercultural Communication						
兼任	講師	西川(近藤)千雅	平成29年4月	Japanese Performing Arts						
兼任	講師	大庭 彩子	平成29年4月	Introduction to Translation and Interpretation						
兼任	講師	野口 朋香	平成29年4月	Nonverbal Communication						
兼任	講師	DAVIS Alun	平成28年4月	British Studies Presentation I Presentation II						
兼任	講師	玉崎 紫	平成28年4月	English Literature						
兼任	講師	POTTER, David Matthew	平成28年4月	Asian Studies						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任・ 兼任 の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	DRYDEN Laurence	平成28年4月	American Studies American Literature TOEFL I (Listening and Reading) TOEFL II (Speaking and Writing) Academic Writing Writing Lab I Writing Lab II Dramatic Reading Presentation I Presentation II						
兼任	講師	河原 清志	平成28年4月	Introduction to Translation and Interpretation						
	兼任	講師			兼任	講師	松永 薫	平成28年4月	English 1(Listening)	担当科目追加(28)
					兼任	講師	山田(荒川)幸代	平成28年4月	TOEIC Training I a (Listening & Reading) TOEIC Training I b (Listening & Reading)	担当科目追加(28)
					兼任	講師	半井 尚美	平成28年4月	Introduction to English	担当科目追加(28)
					兼任	講師	陸 心芬	平成28年4月	韓国語能力試験対策1 韓国・朝鮮語読解3	担当科目追加(28)
					兼任	講師	呉 恩英	平成28年4月	韓国・朝鮮語会話2	担当科目追加(28)
					兼任	教授	山内 啓介	平成28年4月	日本語教育入門	担当科目追加(28)
					兼任	助教	山林 伸江	平成28年4月	英語海外セミナーⅢ	担当科目追加(28)
					兼任	助教	金治(細川)宏	平成28年4月	CCCスタートアップ講座	担当科目追加(28)
					兼任	教授	大塚 英揮	平成28年4月	企画立案の基礎	担当科目追加(28)
					専	助教	趙 師哲	平成28年4月	Central Japan Traditional Arts in Japan	担当科目追加(28)
					専	助教	平田 亜紀	平成28年4月	New Student Seminar	担当科目追加(28)
					兼任	教授	三浦 克人	平成28年4月	初級簿記演習	担当科目追加(28)
					兼任	教授	浅井 敬一朗	平成28年4月	初級簿記演習	担当科目追加(28)
					兼任	教授	石川 雅之	平成28年4月	初級簿記演習	担当科目追加(28)

<共通>

(1) 担当教員表

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	今井 加寿	平成28年4月	TOEIC Training I a (Listening & Reading) TOEIC Training I b (Listening & Reading) Basic English 1 English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2)	兼任	講師	鈴木 久子	平成28年4月	TOEIC Training I a (Listening & Reading) TOEIC Training I b (Listening & Reading)	担当者変更(28)
					兼任	講師	服部 有紀	平成28年4月	Basic English 1	担当者変更(28)
					兼任	講師	石橋 千鶴子	平成28年4月	English 3(TOEIC 1)	担当者変更(28)
					兼任	講師	山田(磯部)久美子	平成28年4月	English 5(TOEIC 2)	担当者変更(28)
兼任	講師	奥村 文徳	平成28年4月	ネットワークワーカー プログラミング I (Visual Basic)	兼任	講師	奥村 文徳	平成28年4月	ネットワークワーカー	担当科目削除(28)
兼任	講師	金 賢珍	平成28年4月	韓国・朝鮮語入門						
兼任	講師	安田 文吉	平成28年4月	伝統芸能						
兼任	講師	加藤 智宏	平成28年4月	入門心理学						
兼任	講師	河井 昭乃	平成28年4月	中国語読解2 HSK3級対策講座	兼任	講師	徐(黒田)春陽(裕美)	平成28年4月	中国語読解2	担当者変更(28)
兼任	講師	岩口 和正	平成28年4月	日本の歴史						
兼任	講師	橋本 吉広	平成28年4月	コミュニティ・サービスラーニング 地域福祉 入門ボランティア	兼任	講師	橋本 吉広	平成28年4月	コミュニティ・サービスラーニング 地域福祉	担当科目削除(28)
					兼任	助教	金治(細川)宏	平成28年4月	ボランティア	科目名変更(28) 担当者変更(28)
兼任	講師	金 元榮	平成28年4月	韓国・朝鮮語読解1 韓国・朝鮮語読解2 韓国・朝鮮語読解3						
兼任	講師	金 芝恵	平成28年4月	韓国語能力試験対策1 韓国語能力試験対策2 韓国語能力試験対策3						
兼任	講師	金 美淑	平成28年4月	韓国・朝鮮語会話1 韓国・朝鮮語会話2						
兼任	講師	金 由那	平成28年4月	韓国・朝鮮語会話1 韓国・朝鮮語会話2 韓国・朝鮮語会話3						
兼任	講師	佐々木 紀子	平成28年4月	現代のマナー						
兼任	講師	市原 江美	平成28年4月	現代のマナー						
兼任	講師	柴田(林)有香	平成28年4月	初めての外国語5 (イタリア語)						
兼任	講師	周 素芬	平成28年4月	中国語会話1A 中国語会話2						
兼任	講師	水野(豊田)晶子	平成28年4月	初めての外国語3 (ロシア語)						
兼任	講師	星山(富田)幸子	平成28年4月	比較文化						
兼任	講師	青柳 真紀子	平成28年4月	入門心理学						
兼任	講師	曹 志偉	平成28年4月	HSK4級対策講座 HSK4級実践トレーニング HSK5級対策講座 HSK5級実践トレーニング						
兼任	講師	瀧藤 千恵美	平成28年4月	初めての外国語6 (ポルトガル語)						

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況					備 考	
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月		担当授業科目名
兼任	講師	中島 美幸	平成28年4月	ジェンダーと社会 女性学・男性学						
兼任	講師	辻田 芳幸	平成28年4月	入門法律学						
兼任	講師	樋口 貴子	平成28年4月	キャリアの形成 日本語表現B2(スピーキング)						
兼任	講師	服部 一三	平成28年4月	生き物の世界						
兼任	講師	文 嬉眞	平成28年4月	比較文化	兼任	講師	浅田 秀子	平成28年4月	比較文化	担当者変更(28)
兼任	講師	木下 まりあ	平成28年4月	初めての外国語4 (スペイン語)						
兼任	講師	李 正子	平成28年4月	韓国・朝鮮語入門						
兼任	講師	服部 左右一	平成28年4月	日本語表現C1(ライティング)						
兼任	講師	PUDWILL Larry	平成28年4月	TOEIC Training II a (Speaking & Writing) TOEIC Training II b (Speaking & Writing) TOEIC Training II c (Speaking & Writing) TOEIC Training II d (Speaking & Writing) English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)	兼任	講師	PUDWILL Larry	平成28年4月	English 4(Speaking 4)	担当科目削除(28)
兼任	講師	難波 豊子	平成28年4月	Advanced English I a Advanced English I b						
兼任	講師	戸谷 英司	平成28年4月	基本情報技術者対策講座 I 基本情報技術者対策講座 II 基本情報技術者対策講座 III プログラミング I (Visual Basic)	兼任	講師	戸谷 英司	平成28年4月	プログラミング I (Visual Basic)	担当科目削除(28)
兼任	講師	BROWNING Jeremy	平成28年4月	Advanced English II a Advanced English II b English 4(Speaking 1) English 5(TOEIC 2)						
兼任	講師	鈴木 久子	平成28年4月	TOEIC Training I c (Listening & Reading) TOEIC Training I d (Listening & Reading)	兼任	講師	今井 加寿	平成28年4月	TOEIC Training I c (Listening & Reading) TOEIC Training I d (Listening & Reading)	担当者変更(28)
兼任	講師	高橋 博子	平成28年4月	ジェンダーと社会						
兼任	講師	棚橋 義則	平成28年4月	手話・点字						
兼任	講師	石浦 正寛	平成28年4月	生命の科学						
兼任	講師	稲荷 妙子	平成28年4月	食品の科学						
兼任	講師	吉田 耕治	平成28年4月	生活の化学						
兼任	講師	河合 裕子	平成28年4月	メンタルヘルス						
兼任	講師	本多 広国	平成28年4月	スポーツ科学 健康と運動						
兼任	講師	安田(尾関)朋江	平成28年4月	日本語表現A2(スピーキング)						
兼任	講師	桑本 いづみ	平成28年4月	日本語表現B1(ライティング)						
兼任	講師	萩原(永井)千恵	平成28年4月	日本語表現C2(スピーキング)						
兼任	講師	太田 晶子	平成28年4月	TOEIC Training I a (Listening & Reading) TOEIC Training I b (Listening & Reading) English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2)	兼任	講師	太田 晶子	平成28年4月	English 3(TOEIC 1)	担当科目削除(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	チョウ ケイニ	平成28年4月	中国語読解1A 中国語読解2	兼任	講師	チョウ ケイニ	平成28年4月	中国語読解2	担当科目削除(28)
兼任	講師	何 龍	平成28年4月	中国語会話1A 中国語会話3						
兼任	講師	王 俊	平成28年4月	中国語読解2						
兼任	講師	蘇(銭本)雪蓮(知佳)	平成28年4月	HSK2級対策講座	兼任	講師	チョウ ケイニ	平成28年4月	HSK2級対策講座	担当者変更(28)
兼任	講師	華 イ	平成28年4月	HSK2級対策講座 中国語会話3 中国語会話4 HSK4級対策講座 HSK4級実践トレーニング						
兼任	講師	中塚 亮	平成28年4月	HSK2級対策講座						
兼任	講師	徐(黒田)春陽(裕美)	平成28年4月	中国語読解3						
兼任	講師	巢 宇燕	平成28年4月	中国語読解3 中国語会話3 中国語読解4						
兼任	講師	湯 海鵬	平成28年4月	中国語読解3						
兼任	講師	周 先民	平成28年4月	HSK3級対策講座						
兼任	講師	李 京姫	平成28年4月	韓国・朝鮮語読解1 韓国・朝鮮語読解2 韓国・朝鮮語読解3						
兼任	講師	金 光旭	平成28年4月	韓国・朝鮮語会話1 韓国・朝鮮語会話2 韓国・朝鮮語会話3	兼任	講師	李 芝賢	平成28年4月	韓国・朝鮮語会話1 韓国・朝鮮語会話2 韓国・朝鮮語会話3	担当者変更(29)
兼任	講師	加藤 麻衣子	平成28年4月	韓国語能力試験対策1 韓国語能力試験対策2 韓国語能力試験対策3						
兼任	講師	柳 朱燕	平成28年4月	韓国語能力試験対策2	兼任	講師	呉 恩英	平成28年4月	韓国語能力試験対策2	担当者変更(28)
兼任	講師	麻生 陽子	平成28年4月	初めての外国語1(ドイツ語)	兼任	講師	平岩 英恵	平成28年4月	初めての外国語1(ドイツ語)	担当者変更(28)
兼任	講師	山井 德行	平成28年4月	初めての外国語2(フランス語)	兼任	講師	田崎 明子	平成28年4月	初めての外国語2(フランス語)	担当者変更(28)
兼任	講師	大嶽 麻里子	平成28年4月	ネットワークレクチャー						
兼任	講師	出原 遠宏	平成28年4月	コミュニティ・サービスマーケティング 企業活動のCSR活動	兼任	講師	出原 遠宏	平成28年4月	コミュニティ・サービスマーケティング 企業活動のCSR活動	担当科目削除(28)
兼任	講師	磯村 香里	平成28年4月	Basic English 1 English 3(TOEIC 1)	兼任	講師	磯村 香里	平成28年4月	English 3(TOEIC 1)	担当科目削除(28)
兼任	講師	安田 千恵	平成28年4月	Basic English 1 English 1(Listening)						
兼任	講師	加藤 貞通	平成28年4月	Basic English 2 English 2(Reading) English 3(TOEIC 1)	兼任	講師	加藤 貞通	平成28年4月	English 3(TOEIC 1)	担当科目削除(28)
兼任	講師	河合 利江	平成28年4月	Basic English 2 English 2(Reading) English 5(TOEIC 2)	兼任	講師	河合 利江	平成28年4月	Basic English 2	担当科目削除(28)
					兼任	講師	松永 薫	平成28年4月	English 2(Reading)	担当者変更(28)
					兼任	講師	河合 利江	平成28年4月	English 5(TOEIC 2)	担当科目削除(28)
兼任	講師	山田(磯部)久美子	平成28年4月	Basic English 1 Basic English 2 English 2(Reading)						
兼任	講師	相川 由美	平成28年4月	Basic English 2 English 2(Reading)						

設 置 時 の 計 画					変 更 状 況					備 考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏 名 (年 齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	水野 友貴	平成28年4月	Basic English 2 English 2(Reading) English 3(TOEIC 1)						
兼任	講師	JUNEJA Indu	平成28年4月	English 1(Listening) English 2(Reading) English 4(Speaking 1)						
兼任	講師	WACHOLTZ Terry	平成28年4月	English 1(Listening)						
兼任	講師	中川 直志	平成28年4月	English 2(Reading) English 3(TOEIC 1) English 5(TOEIC 2)						
兼任	講師	LACY Charles	平成28年4月	English 3(TOEIC 1) English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)	兼任	講師	SUTHONS Philip	平成28年4月	English 6(Speaking 2)	担当者変更(28)
兼任	講師	BOWDEN Matthew	平成28年4月	English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)						
兼任	講師	DUNKLEY Daniel	平成28年4月	English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)						
兼任	講師	LEAF David	平成28年4月	English 4(Speaking 1) English 6(Speaking 2)						
兼任	講師	SALONGA Reginald	平成28年4月	English 5(TOEIC 2) English 6(Speaking 2)	兼任	講師	SALONGA Reginald	平成28年4月	English-5(TOEIC-2) English-6(Speaking-2)	担当科目削除(28)
兼任	講師	小池 晃次	平成28年4月	English 5(TOEIC 2)						
兼任	講師	長岡 秀孝	平成28年4月	新社会人の基礎 インターンシップ概論						
兼任	講師	島田 智子	平成28年4月	日本語表現T1						
兼任	講師	荒賀 博志	平成28年4月	障がい者支援ボランティア入門	兼任	講師	荒賀 博志	平成28年4月	障がい者支援ボランティア	科目名変更(28)
兼任	講師	小倉(長島)史	平成28年4月	映像文化						
兼任	講師	CAPITIN-PRINCIPE Abigail B.	平成28年4月	Advanced English II a Advanced English II b English 5(TOEIC 2) English 6(Speaking 2)						
兼任	講師	青木 崇	平成28年4月	キャリアの形成 インターンシップ研修 海外インターンシップ	兼任	助教	長岡 みか	平成28年4月	キャリアの形成	担当者変更(28)
兼任	講師	日置 陽子	平成28年4月	日本語教育入門 日本語教授法 I コミュニティ・サービラーニング 多文化共生	兼任	講師	日置 陽子	平成28年4月	日本語教授法I CCCキズナプロジェクトB	科目名変更(28)
兼任	講師	榑井 亜依	平成28年4月	日本語表現T1 日本語表現T2 日本語表現A1(ライティング)	兼任	講師	萩原(永井)千恵	平成28年4月	日本語表現T1	担当者変更(28)
					兼任	講師	小林 珠子	平成28年4月	日本語表現T2	担当者変更(28)
兼任	講師	伊藤 真希	平成28年4月	生涯学習						
兼任	講師	白井 直洋	平成28年4月	健康とくすり						
兼任	講師	入口 愛	平成28年4月	日本語表現T1	兼任	講師	松原 久子	平成28年4月	日本語表現T1	担当者変更(28)
兼任	講師	小林 珠子	平成28年4月	日本語表現T1						
兼任	講師	袁 莉萍	平成28年4月	中国語読解1A HSK2級対策講座	兼任	講師	王 俊	平成28年4月	中国語読解1A	担当者変更(28)
兼任	講師	劉 柏林	平成28年4月	中国語読解1A	兼任	講師	徐(黒田)春陽(裕美)	平成28年4月	中国語読解1A	担当者変更(28)

設置時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	柴田 美恵子	平成28年4月	ウェブデザイン技能検定対策講座						
兼任	講師	末次 新市	平成28年4月	ネットワークリテラシー						
兼任	講師	奥村 由実(由美)	平成28年4月	日本語表現A2(スピーキング)						
兼任	講師	服部 有紀	平成28年4月	TOEIC Training I a (Listening & Reading) TOEIC Training I b (Listening & Reading) TOEIC Training I c (Listening & Reading) TOEIC Training I d (Listening & Reading)						
					兼任	講師	横山 晴美	平成28年4月	生き物の世界	担当科目追加(28)
					兼任	講師	岡島 徳岳	平成28年4月	生き物の世界	担当科目追加(28)
					兼任	講師	加藤 貞通	平成28年4月	Basic English 1	担当科目追加(28)
					兼任	講師	高橋 博子	平成28年4月	English 1(Listening)	担当科目追加(28)
					兼任	講師	服部 有紀	平成28年4月	English 1(Listening)	担当科目追加(28)
					兼任	講師	石橋 千鶴子	平成28年4月	Introduction to English	担当科目追加(28)
					兼任	講師	王 俊	平成28年4月	HSK2級対策講座	担当科目追加(28)
					兼任	講師	田中 秀和	平成28年4月	数学の世界	担当科目追加(28)
					兼任	講師	森 美恵子	平成28年4月	書道	担当科目追加(28)
					兼任	講師	田部 一史	平成28年4月	環境の保護	担当科目追加(28)

- (注) ・ 申請書の様式第3号(その2の1)に準じて作成してください。
- なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、〈○学部 △学科〉の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。
- ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。
 - ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。
 - ・ 年齢は、「**設置時の計画**」には当該学部等の就任時における満年齢を、「**変更状況**」には平成28年5月1日現在の満年齢を記入してください。
 - ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合(「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。)は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。
 - ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査(AC教員審査)を受けてください。**AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書(AC)」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。
- なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「(教員審査省略)」及びその変更の理由、変更年度()書き等のみを記入してください。

(2) 専任教員数等

(2) - ① 専任教員数

設置時の計画					現在（報告書提出時）の状況					現在（報告書提出時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計 (A)	教授	准教授	講師	助教	計 (B)
6	0	3	3	12	6	0	3	3	12	6	0	3	3	12
(6)	(0)	(3)	(3)	(12)						[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

- (注) ・「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の状況」には、報告書提出年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・「現在（報告書提出時）の完成年度時の計画」には、報告書提出年度の5月1日現在、完成年度時に計画している教員数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2) - ② 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める 定年年齢（歳）	報告書提出時（上記（A））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（B））の教員うち、定年を延長して採用する教員数
65 歳	0 名	1 名

- (注) ・「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、平成28年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由
1	講師	GRONERT Michael	選択	Australian Studies	①	一身上の都合により、一時帰国するため(28)
			選択	Business Writing	①	
			必修	Writing Lab I	①	
			必修	Writing Lab II	①	
			選択	English for Graduate Study	①	
			必修	Communication Skills I (Interaction)	①	
			必修	Communication Skills II (Listening)	①	
			必修	Communication Skills III (Presentation)	①	
合計 (A)			後任補充状況の集計 (B)			
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
1 人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目
	選択	3 科目	選択	3 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	9 科目	計	9 科目	計	0 科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した**全ての専任教員**の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由
1						
2						
合計 (C)			後任補充状況の集計 (D)			
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
人	必修	科目	必修	科目	必修	科目
	選択	科目	選択	科目	選択	科目
	自由	科目	自由	科目	自由	科目
	計	科目	計	科目	計	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、辞任した**全ての専任教員**の辞任の理由を具体的に記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時まで専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」 |
|---|

上記(3)－① ・ (3)－② の合計

合計(A) + (C)			後任補充状況の集計(B) + (D)					
辞任等した教員数	担当科目数の合計(a) + (b) + (c)		①の合計数(a)		②の合計数(b)		③の合計数(c)	
1 人	必修	6 科目	必修	6 科目	必修	0 科目	必修	0 科目
	選択	3 科目	選択	3 科目	選択	0 科目	選択	0 科目
	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目	自由	0 科目
	計	9 科目	計	9 科目	計	0 科目	計	0 科目

(注) ・ 就任辞退(未就任)及び辞任した全専任教員について、教員数、担当科目数の合計、後任補充の状況を記入ください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

退職教員の専門分野に類似した専門分野の講師を1名採用又担当者を替えることで履修への影響はないと考える。大学ホームページ、履修要覧、ガイダンスにて学生に事前の周知をおこなった。(28)

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

6 留意事項等に対する履行状況等

区 分	留 意 事 項 等		履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
	該当なし			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時（認可時又は届出時）に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された意見に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
 - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
 - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」の（年月）には、調査結果を公表した月（通常2月）を記入してください。（**実地調査や面接調査を実施した日ではありません。**）

7 その他全般的事項

<グローバル・コミュニケーション学部 グローバル・コミュニケーション学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
	なし

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
 ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

① 実施体制

a 委員会の設置状況

2003年度より副学長を委員長とする「教育内容改善委員会」を設置し、2006年度より名称を「FD委員会」に変更。（各学部長および各学部代表で構成）なお、グローバル・コミュニケーション学部は2016年度設置時に「学部自己点検評価実施委員会」を置き、学部独自の自己点検・評価の実施をする。（「FD委員会規程」「グローバル・コミュニケーション学部自己点検・評価実施委員会規則」別添参照）

b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）

第1回委員会を4月に開催し、委員全員が出席の状況である。年3回程度開催予定。

c 委員会の審議事項等

- ・ 授業技術向上のための学生による授業アンケートの実施に関する事項
- ・ 各学部および各研究科主催の「FD研修会」の実施に関する事項

② 実施状況

a 実施内容

- ① 授業方法、学生指導の方法についての研究会の開催
- ② 授業評価アンケートの実施

b 実施方法

- ① 授業方法、学生指導の方法についての研究会の開催
グローバル・コミュニケーション学部のFDの一環として、具体的テーマを設定した研究会を開催する予定である。その課題については、現在、学部のFD委員会で検討しているところである。
- ② 授業評価アンケートの実施
全学の取り組みとして、授業評価アンケートを前期（今年度は6月30日～7月6日）1回、各教員1科目について実施する予定である。学部個別のアンケートは後期1回、各教員1科目について実施することを検討している。

c 開催状況（教員の参加状況含む）

- ① 授業方法、学生指導の方法についての研究会の開催
助教を含めた全専任教員の参加を義務付け、開催時期は7月後半に予定している。
- ② 授業評価アンケートの実施
助教を含めた全教員が対象となる。実施時期は後期（10月または11月）に予定している。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

① 授業方法、学生指導の方法についての研究会の開催

研究会の成果は、全学のFD委員会に報告することが義務づけられている。授業方法や学生指導に反映できる事柄については、個々の教員がそれぞれの授業や学生指導に生かし、実践する。学部での取り組みが必要な事柄については、学部FD委員会を中心となって改善の方法について議論し、具体策を取っていく。

② 授業評価アンケートの実施

各教員は、アンケート結果を踏まえて、その感想と改善点について報告書を作成し、大学に提出することになっている。学部独自の取り組みとしては、アンケート評価を受けての所感や各教員の授業改善の取り組みについて、学科会議で集約し、検討する予定である。

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

全学の授業評価アンケートは前期（6月30日～7月6日）に実施する予定である。学部個別のアンケートは後期に実施することを学部FD委員会で検討している。

b 教員や学生への公開状況、方法等

全学の授業アンケートの結果については、アンケートに寄せられた学生の自由記述と教員による回答を大学HP上のCampus Squareで公開する予定である。学部個別の結果については、その公開方法を検討している。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

新入生は入学後に行われた教務ガイダンスに参加し、授業の履修の仕方などのガイダンスを受ける。とくに、1年生は必修授業が多いため、履修の不備がないように注意を促した。また、入学時に受験したTOEICの点数にもとづいて、クラスを編成しているため、その確認も行った。専門分野については、3領域からの履修をすることなどを説明した。今後、学生が学部の専門性や特性を理解し、早い段階で進むべき道を明確にしていくことができれば、設置の趣旨・目的については十分に達成していけるものと確信している。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

平成36年5月1日

b 公表方法

大学ホームページ上に公開予定（平成36年5月1日）

③ 認証評価を受ける計画

平成35年度に評価機関（大学基準協会）の評価を受審予定

(注)・設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

(4) 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無

(有 ・ 無)

b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

(平成28年度中に公表予定)